

科目区分	専門分野			科目番号	0704	曜日時間	不定期
授業科目	地域・在宅看護援助論Ⅱ						
単位数	1 単位	時間	16 時間	開講時期	2年次後期	授業形態	講義
担当教員	岡原 幸代						
授業目的	健康課題を理解するとともに、健康課題達成に向けた施策について理解を深め、健康的に過ごすための看護について学ぶ						
中核	健康と暮らしを支える制度と施策						
授業目標	1. 地域・在宅看護論に関連する法律、制度、施策がわかる 2. 地域で生活を送るうえで、法律、制度、施策をどのように活用していくのかを知る 3. 地域特性および地域の課題と施策のつながりを知る						
授業の内容と方法	回	授業内容		授業方法	時間		備考
	8	第1回：地域看護活動の場による特性		講義・GW	16	岡原 幸代	
		第2回：対象特性に応じた看護（健康診査、成人保健活動）					
		第3回：対象特性に応じた看護（精神保健福祉活動）					
		第4回：対象特性に応じた看護（高齢者保健活動）					
		第5回：対象特性に応じた看護（難病保健活動）					
		第6回：対象特性に応じた看護（母子保健活動）					
		第7回：対象特性に応じた看護（感染症保健活動）					
		第8回：地域看護活動の実際					
課題等	1. 全講義での実際の経験を通して、毎時ノートにリフレクションをしていくこと。 2. 毎講義時に、「地域に関するニュース」を必ずひとつ見つけノートに考察を記入すること。						
評価計画方法	筆記試験80%、課題評価10%・授業参加態度10%						
テキスト参考図書	河原加代子ほか:系統看護学講座 専門分野 地域・在宅看護の基盤【電子版】，医学書院 河原加代子ほか:系統看護学講座 専門分野 地域・在宅看護の実践【電子版】，医学書院 参考) 医療情報科学研究所：公衆衛生がみえる，メディックメディア						
実務歴有	看護師・保健師：地域包括支援等勤務 6年 看護教員：学校勤務 5年						
講義への反映	地域での保健・看護活動の経験を通して、地域という大きな枠組みで治し支える医療およびケアの実現へと意識を向ける講義を展開する。						
備考	1. リフレクションノートおよびポートフォリオ用のクリアファイル等は各自準備すること。 2. 自分の日常生活を通して、地域に暮らす人々や制度・施策に関心を持ってください。						